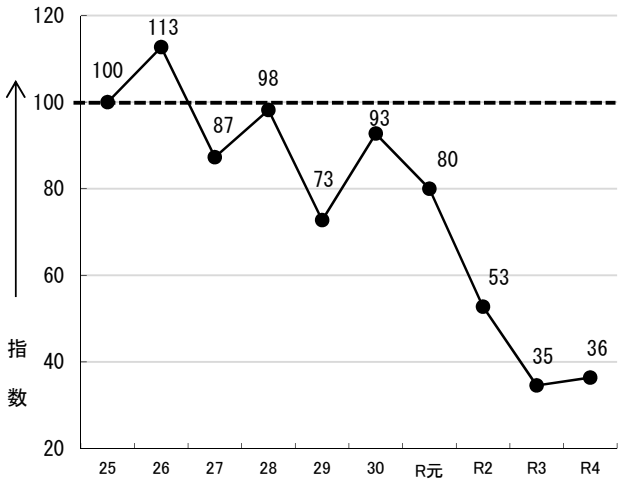
第６　飲酒・無免許・列車の交通事故

◇ グラフでみる飲酒・無免許による交通事故（1当）

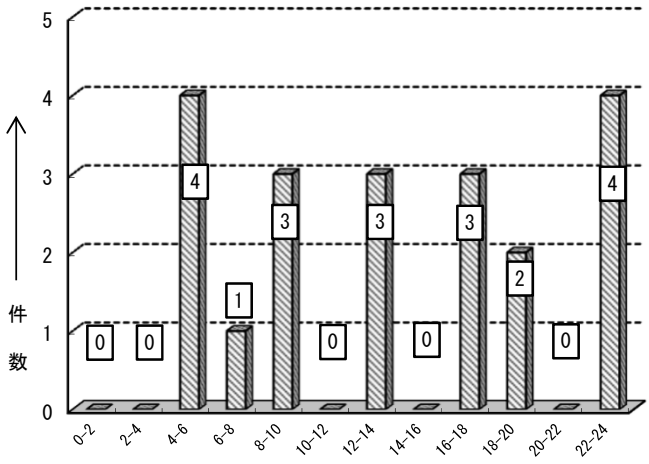
※　当事者は原付以上

◎　飲酒運転による交通事故（１当20件）

（年別）

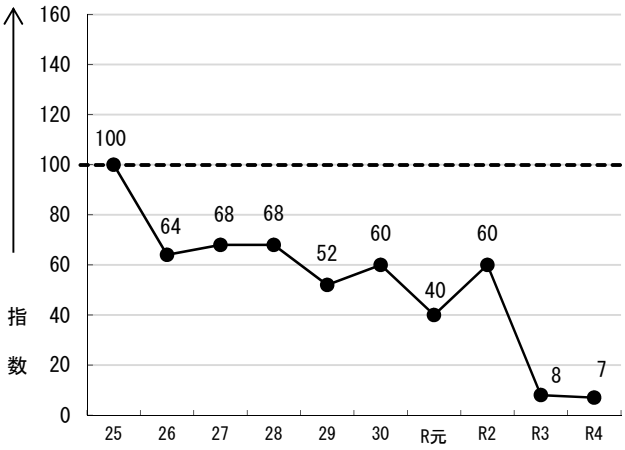


（時間別）　（R4年中）

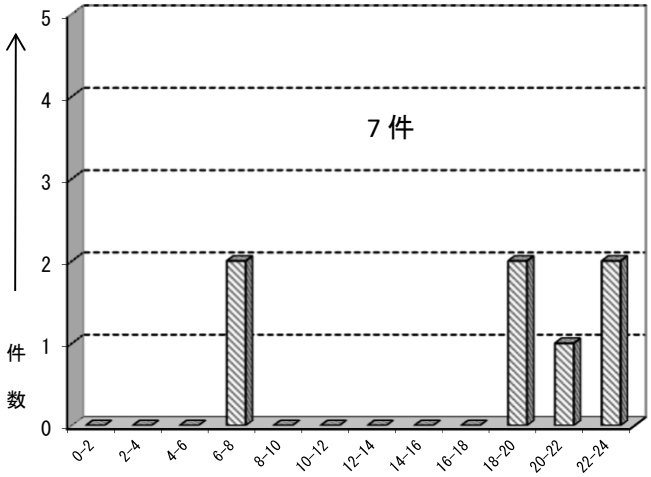


◎　無免許運転による交通事故（1当７件）

（年別）



（時間別）　（R4年中）



◎ 飲酒運転による交通事故

1 全事故に占める飲酒事故の割合

区分＼年別	令和４年			令和３年			増減数			増減率（%）		
	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数
全事故	2,132	44	2,355	2,260	50	2,465	△ 128	△ 6	△ 110	△ 5.7	△ 12.0	△ 4.5
飲酒事故	20	1	22	19	1	21	1		1	5.3	－	4.8
構成率（%）	0.9	2.3	0.9	0.8	2.0	0.9						

注 飲酒事故の件数は原付以上の１当。死傷者はこの事故による全死傷者数（以下同じ。）

2 年別推移

区分＼年別		H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
発生件数		55	62	48	54	40	51	44	29	19	20
	全事故件数	6,692	5,745	5,086	4,497	4,097	3,487	2,811	2,404	2,260	2,132
	全事故に占める割合（%）	0.8	1.1	0.9	1.2	1.0	1.5	1.6	1.2	0.8	0.9
死者数		2	2	3	2	1	5	2	1	1	1
	全死者数	70	75	78	77	78	59	42	48	50	44
	全死者数に占める割合（%）	2.9	2.7	3.8	2.6	1.3	8.5	4.8	2.1	2.0	2.3

3 月別発生状況

区分＼年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	1	2	1		4	2	1	1	2		1	5	20
死者数						1							1
傷者数	1	2	1		6	1	1	2	2		1	5	22

4 路線別発生状況

路線別	国道											県道			市町道	高速道路	自動車専用道	その他	合計
	11号	33号	56号	192号	196号	197号	317号	320号	378号	その他	小計	主要	一般	小計					
発生件数	5		2				2				9	1	4	5	3			3	20
死者数											0			0	1				1
傷者数	8		2				2				12	1	4	5	2			3	22

５ 警察署(隊)別・時間別・昼夜別発生状況(発生件数)

時間別・昼夜別 / 署(隊)別	時間別												昼夜別								合計
													昼間				夜間				
	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	昼明	昼	昼暮	小計	夜暮	夜	夜明	小計	
四国中央			1									1				0		2		2	2
新居浜					1		1							2		2				0	2
西条					1				1	1				2		2		1		1	3
西条西																0				0	0
今治					1				1			1		1	1	2		1		1	3
伯方																0				0	0
松山東			2													0		2		2	2
松山西							1					2		1		1		2		2	3
松山南			1				1							1		1		1		1	2
久万高原																0				0	0
伊予										1						0	1			1	1
大洲																0				0	0
八幡浜																0				0	0
西予																0				0	0
宇和島																0				0	0
愛南				1					1							0	1		1	2	2
高速																0				0	0
合計	0	0	4	1	3	0	3	0	3	2	0	4	0	7	1	8	2	9	1	12	20

◎ 無免許運転による交通事故

1 全事故に占める無免許事故の割合

区分＼年別	令和４年			令和３年			増減数			増減率（%）		
	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数
全事故	2,132	44	2,355	2,260	50	2,465	△ 128	△ 6	△ 110	△ 5.7	△ 12.0	△ 4.5
無免許事故	7	2	8	2		2	5	2	6	250.0	－	300.0
構成率（%）	0.3	4.5	0.3	0.1		0.1						

注 無免許事故の件数は原付以上の１当
死傷者は事故による全死傷者数（以下同じ。）

2 年別推移

区分＼年別	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
発生件数	25	16	17	17	13	15	10	15	2	7
全事故件数	6,692	5,745	5,086	4,497	4,097	3,487	2,811	2,404	2,260	2,132
全事故に占める割合（%）	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	0.6	0.1	0.3
死者数	1			2	1	1				2
全死者数	70	75	78	77	78	59	42	48	50	44
全事故に占める割合（%）	1.4			2.6	1.3	1.7				4.5

3 月別発生状況

区分＼年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	1	1				1	2		1	1			7
死者数		1							1				2
傷者数	1					1	3		2	1			8

4 路線別発生状況

路線別	国道						県道			市町道	高速道路	自動車専用	その他	合計
	11号	33号	56号	196号	その他	小計	主要	一般	小計					
発生件数		1		1	1	3	1		1	2	1			7
死者数						0	1		1		1			2
傷者数		1		2	1	4			0	2	2			8

5 警察署(隊)別・時間別・昼夜別発生状況(発生件数)

時間別・昼夜別 / 署(隊)別	時間別												昼夜別								合計
													昼間				夜間				
	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	昼明	昼	昼暮	小計	夜暮	夜	夜明	小計	
四国中央																0				0	0
新居浜										1						0	1			1	1
西条																0				0	0
西条西																0				0	0
今治				1										1		1				0	1
伯方																0				0	0
松山東																0				0	0
松山西																0				0	0
松山南										1	1					0	1	1		2	2
久万高原																0				0	0
伊予																0				0	0
大洲																0				0	0
八幡浜																0				0	0
西予																0				0	0
宇和島				1								1	1			1		1		1	2
愛南																0				0	0
高速												1				0		1		1	1
合計	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	1	2	1	1	0	2	2	3	0	5	7

◎ 列車事故

1 全事故に占める列車事故の割合

区分＼年別	令和４年			令和３年			増減数			増減率（%）		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	2,132	44	2,355	2,260	50	2,465	△ 128	△ 6	△ 110	△ 5.7	△ 12.0	△ 4.5
列車事故				1		1	△ 1		△ 1	△ 100.0	－	△ 100.0
構成率（%）				0.04		0.04						

2 年別推移

区分＼年別	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
発生件数	1	2	4	3		2	2	1	1	
死者数		2	3	3		2		1		
傷者数	1		1				2		1	

3 月別発生状況

区分＼年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数													0
死者数													0
傷者数													0

4 踏切種別発生状況

踏切種別	第一種	第三種	第四種	合計
発生件数				0
死者数				0
傷者数				0

注１　「第一種」とは、常時踏切警手が遮断機を操作している又は自動遮断機が設置されている踏切をいう。

２　「第三種」とは、警報機のみが設置されている踏切をいう。

３　「第四種」とは、踏切警手がおらず、遮断機も警報機も設置されていない踏切をいう。